



# な か ま

めぐろくりつひがしねしょうがっこう  
目黒区立東根小学校  
にほんごこくさいがっきゅうつうしん  
日本語国際学級通信  
れいわねんがつにち  
令和7年12月12日第406号  
こうちょうたかなベきょうこ  
校長 高鍋 恭子



## にほんごこくさいがっきゅう 日本語国際学級 さくひんてん がくしゅうはっぴようかい 作品展 & 学習発表会



11月17日から12月6日までの作品展、そして12月3日(水)と12月5日(金)の学習発表会が終わりました。作品展の期間中には、掲示された自分の作品を見るだけではなく、日本語国際学級の他の友達が書いた作文を読んだり、その感想をメッセージカードに書いて伝え合ったりしました。

学習発表会では、作文に書いたことを分かりやすく伝えるための写真やイラストをスライドにまとめ、そのスライドを見せながら発表しました。

～子どもたちの感想から～

- 「発表の前はとても緊張しました。だから、たくさん練習しました。」
- 「日本語学級に通っている友達の発表を聞くことができて、楽しかったです。」
- 「みんなの前に立つと、読むことに一生懸命になって、ドキドキを忘れてしまいました。」
- 「発表が終わってホッとしました。去年より長い文章を発表できました。」
- 「声の高さや大きさを工夫することができたので良かったです。」
- 「終わった後、うまくできてうれしい気持ちになりました。」
- 「去年に比べると、日本語の発音がよくなったと感じます。」

——みんなに楽しんでもらうために、発表の後にクイズを出した子もいました。——

- 「ぼくはクイズを出しました。難しかったので、一人しか当てられませんでした。」
- 「一つのクイズだけ間違えたけれど、他のクイズは全部正解できました。」



当日は、保護者の方々に見守られ、緊張している様子も見られました。でも、それぞれの日本語の力に合わせ、今よりも少し高いレベルをめざして練習し、一人ひとりが練習で付けた力を出し切って発表できました。

保護者の皆様、たくさんのご参観ありがとうございました。また、写真等のご準備もありありがとうございました。

\*\*\* これからの日本語国際学級の予定 \*\*\*

|           |            |  |
|-----------|------------|--|
| 1月13日 (火) | 冬休み明け指導開始  | Start of Japanese class                |
| 2月17日 (火) | 第2回ほほえみタイム | Hohoemi Time (Japanese class Assembly) |
| 3月9日 (月)  | 後期通級指導 終了  | The last day of the second semester    |
| 3月12日～18日 | 後期個人面談     | Parents- Teacher individual meeting    |

※1月15日(木)と2月5日(木)は出張のため、午後の指導はありません。  
No afternoon Japanese class on Jun.15<sup>th</sup> & Feb.5<sup>th</sup>.



冬休みが始まります



目黒区の小学校では、12月26日(金)から1月7日(水)までが冬季休業期間(冬休み)になっています。今年の日本語国際学級の指導は12月22日(月)で終わります。来年は1月13日(火)から指導を始めます。

日本では、昔から、新しい年を迎えることを大切にしてきました。1年の終わりには大掃除などをして、新しい年を迎える準備をします。そして、お正月(1月1日)には、新しい年を迎えられたことを家族でお祝いします。

2026年は…

| 令和 8 年   | 午年(うまどし)   |
|--|--|
| 「令和」のような元号は、日本だけの年の数え方で、その時代を表す日本の文化です。「令和」の前は「平成」、「平成」の前は「昭和」、「昭和」の前は…と約1400年前から続いてきています。今では、一世一元制といって天皇が替わる時に元号が変わるようになりました。 | 日本で昔から「年」を数えるために使われてきた言葉に「十二支」があります。日本で十二支は、子(ねずみ)・丑(うし)・寅(とら)・卯(うさぎ)・辰(たつ)・巳(へび)・午(うま)・未(ひつじ)・申(さる)・酉(とり)・戌(いぬ)・亥(いのしし)の12種類の動物で表され、2026年は午年にあたります。 |

1月の日本語の授業の開始は

1月 日 ( ) から です。